

# 胸部心臓血管外科この一年

胸部心臓血管外科医長 眞岸 克明

## 診療スタッフ

平成17年度には4月より、石川訓行、木村文昭と交代で田中和幸、藤森丈広が加わり新たな体制となりました。

## 診 療

平成17年の手術件数は203例で昨年と比べ約30例の減少となりました。4月から循環器呼吸器内科の診療体制が徐々に整いましたが、医学の進歩や社会的な影響で循環器、呼吸器の外科治療患者様は他施設でも減少傾向にあります。市立稚内病院、市立土別総合病院循環器内科をはじめ多くの先生方にご支援をいただき、心大血管手術は40例、末梢血管症例も107例を行うことができました。今年は、昨年の減少を挽回し大きく飛躍する年としたいと考えております。当科で平成17年の一年間に行った手術例を別表に示します。

## 学術活動

日常診療のほか、学術活動にも積極的に参加するように心がけております。全国学会では、口演、シンポジウム等で6題、地方会や研究会で9演題を発表いたしました。いずれも心血管疾患関連の内容でありました。論文発表は、邦文誌3編、名寄市立病院医誌へ1編の執筆を行いました。心血管系疾患が3編、胸部外科手技に関する内容が1編となっております。

## おわりに

平成17年4月より、循環器呼吸器内科の診療体制が徐々に整い、私たちも外科の診療に専念できる体制となりつつあります。昨年は手術件数が減少いたしましたが、本年は手術件数の増加とさらなる成績の向上を目指し、この地域での胸部心臓血管疾患患者様の医療サービスの向上を目指して参ります。看護スタッフをはじめ、臨床工学科、放射線技師、検査技師の皆様など多くの病院スタッフに支えられ初めて行える医療です。今年も、深夜や早朝の呼び出しの際にもよろしくお願いいたします。

## 平成17年手術症例

<b>1. 心、大血管疾患</b>	<b>40例</b>
冠動脈疾患	17
弁疾患	11
胸部大動脈疾患	11
ペースメーカー抜去	1
心筋電極移植	1
	(重複例 1)
<b>2. 末梢血管疾患</b>	<b>107例</b>
腹部大動脈瘤	26
末梢動脈疾患	34
下肢静脈瘤	40
内シャント	7
下大静脈フィルター	1 (重複)
<b>3. 胸部、肺疾患</b>	<b>22例</b>
肺 癌	11
気胸	5
良性腫瘍	3
慢性血胸	1
縦隔	2 (腫瘍2)
<b>4. その他</b>	<b>34例</b>
ペースメーカー移植/交換	14
<b>総数</b>	<b>203例</b>